```
『クモ基本 60』(2015 年 5 月版) 正誤表 2015 年 7 月 12 日
p.13 ヒナハグモ 解説 「生活オス」 【生活】オス <カッコ追加>
p.20 ユウレイグモ 観察ポイント 「6眼」 <削除>
p.25 キムラグモ 解説 「南は」 「この仲間は南は」
p.26 セアカゴケグモ 【網性】不規則円網<誤>
                             不規則網 < 正 >
p.27 ハンゲツオスナキグモ < Photo:新井 >
                            < • • • >
p.40 ヤマシロオニグモ 約9~6mm<誤> 9~16mm<正>
p.47 キレ網 解説 「葉裏に」<誤> 「葉に」<正>
p.57 シコクアシナガグモ文末 (平井) (平井一男) <追記>
p.59 ウズグモの隠れ帯 「聴力」<誤> 「張力」<正>
p.62 ユノハマサラグモ <誤> <正>
p.63 アシナガサラグモの Photo 説明 「 及び交尾 Photo 」「 1969 」 ( 削除 >
p.64 【習性】の右段 「卵嚢が確認されている。」 < 句点追加 >
p.70 キバラコモリグモ属である(73頁)<誤> (119頁)<正>
p.73 コウライササグモ 「記載された新種」 「記載された種」
        6.外雌器/8.触肢 <誤> 8.外雌器/6.触肢 < 正 >
p.77 コガネグモダマシ < 写真 > < セキグチコガネグモダマシ 写真 >
p.87 ウススジハエトリの学名 Yaginumanis < 誤 > Yaginumaella < 正 >
p.94 ワキグロサツマノミダマシ Photo: 森田 <誤> 新井<正>
p.98 Photo: 石井<誤> 石田<正>
p.101 シロオビトリノフンダマシ 解説 「求愛」 【求愛】 <カッコ追加>
p.103 ワクドツキジグモ 解説 「bufonicus」<誤> 「bufonius」<正>
p.104 オナガグモ 卵のう 「に吊るす [新海明 ]」 「に吊るす」
p.105 ツクネグモ 解説 「網性」 【網性】 <カッコ追加>
p.109 チリイソウロウグモの解説 「形質置換がある」 <削除>
p.111 フタオイソウロウグモ 解説 「腹部の腹部の」 腹部の<削除>
p.111 フタオイソウロウグモ(写真)とツノナガイソウロウグモ(写真大)<逆>
p.129 ゲホウグモ 解説 「網性」 【網性】 <カッコ追加>
p.132 【習性】の文末:後尾と産卵 <誤> 交尾と産卵 <正>
p.137 カトウツケオグモの学名 katoi <斜字体に>
p.137 フェロモン分泌をしていないことが示されているのはヘリジロツケオグモ
p.139 カチドキナミハグモの解説「雌雄の交尾器は鍵と錠の関係にある」「「甲野・井原」」
<削除> <鍵と錠はヤミサラグモのこと[甲野・井原]でした>
p.140 カギヅメカラスゴミグモ・・・37<誤> 49<正>
```

ギンナガゴミグモ・・・・・38<誤> 49<正>

p.142 マネキグモ・・・・107<誤> 105<正>

2014 年以降の分類学上の変更等について

- p.21 アケボノユウレイグモを Spermophora 属から Belisana 属へ転属
- p.44 カラフトオニグモ・サガオニグモを Eriophora 属から Plebs 属へ転属
- p.87 ウススジハエトリの種名 ususudi はプルシンスキーの意見による。